

1. 概要

本校は、平成23年度に倉渕地区の小学校3校が合併してできた学校です。高崎市の西端に位置し、山と緑に囲まれた自然豊かな地域で、身近にある植物について調べたり、野鳥観察をしたり、山々から流れ出る豊かな水について調べたり、森林について学んだり、豊かな自然環境を活用した学習を行っています。

今年度は、電気や水を大切に使うこと、リサイクルを徹底すること、自然への理解を中心に活動してきました。

2. 令和5年度の活動内容

<節電に努める>

市街地と比較して気温が2～3度ほど低い地域で、暖房費を節約するには限界がありますが、掲示物等で



グリーンカーテン

意識を高めて、教室やトイレの電気をこまめに消すなど、少しでも節電につながるように努めています。また、室温の上昇を

抑えて快適に過ごせるようグリーンカーテンを育て、夏場の日差しを和らげています。



節電ポスター

<フォレストリースクール>



樹木の観察



どんぐりの種類

フォレストリースクールは、3年生を対象に講師の方から倉渕の自然についてレクチャーを受けました。校庭に生えている樹木や植物について、どんな名前や種類なのか説明を受けました。また、ワークシートを使い樹木や植物の特徴の分かるビンゴを楽しみました。樹木や植物の色や形、においなど、子どもたちは五感を使いながら取り組みました。身近な自然に対して、興味関心が一層深まり、理科の学習や環境学習に役立っています。

<ペットボトルキャップと古紙の回収>



ペットボトルキャップ入れ

玄関を入ったところにペットボトルキャップの回収場所、南校舎に向かう通路には、古紙回収場所を設けています。わたしたちや保護者だけでなく、地域の人たちにも資源の再利用を呼びかけ協力してもらっています。



古紙回収を手伝う6年生

3. 今後の活動

わたしたちの倉渕は冬の寒さが厳しいところです。電気や灯油を使って暖房しています。しかし、暖房のための資源も無駄にはしたくありません。設定温度を守り、適温を保てるよう角材ですきま風を防ぐ工夫をしたり、扉を閉める呼びかけをこまめにしたりしています。また、換気のため窓を開ける休み時間には、外に出て縄跳びやSけん、サッカーなどをしてたくさん運動をしています。休み時間から帰ってきた後すぐは、とても体が暖まっているので、暖房をつけることはありません。わずかな時間ですが、しっかり運動することが資源の節約にも役立つと思うと、嬉しい気持ちになってきます。



すきま風を防ぐ工夫